

## カワサキ文化公園を拠点に活動するアーバンスポーツの 新チーム「RECK」のメンバーが市長を表敬しました！

株式会社ディー・エヌ・エー（以下、DeNA）が、「Kawasaki Arena-City Project」<sup>※1</sup>の一環として、2030年に川崎市内で予定している新アリーナ開業を盛り上げる、カワサキ文化公園（幸区）を拠点とする新たなアーバンスポーツ<sup>※2</sup>チーム「RECK」を結成するにあたり、同チームのメンバーが、令和8年3月17日（火）に川崎市役所本庁舎を訪れ、市長を表敬しました。

表敬では、まずDeNA関係者より新チーム結成についての説明があり、続いてチームディレクターのKAI氏からメンバー紹介が行われました。その後、メンバーが今後の活動へ向けた意気込みを語り、最後にブレイキン、フリースタイルバスケットボール、ダブルダッチの3種目をMIXしたアーバンスポーツの迫力あるパフォーマンスを披露しました。ダイナミックなパフォーマンスに、会場は大いに盛り上がり、市長はじめ出席者から大きな拍手が送られました。



### 1 表敬概要

- (1) 日 時 令和8年3月17日（火）13時35分～13時50分
- (2) 場 所 川崎市役所本庁舎 2階記者会見室1・2（川崎市川崎区宮本町1番地）
- (3) 主席者（表敬略）

#### ○チーム『RECK』メンバー（詳細は別紙参照）

- ・TSUKKI（19歳、ブレイキン）
- ・KENGO（28歳、フリースタイルバスケットボール）
- ・IKKYON（23歳、ダブルダッチ） ・ASUKI（24歳、同左） ・KENTO（23歳、同左）
- ※RAM（24歳、ブレイキン）は当日欠席

#### ○チームディレクター

- ・KAI（市川 快）：世界大会を三連覇したダブルダッチチーム REG☆STYLE 所属

## ○関係者

- ・KATSU ONE (石川 勝之)：日本ダンススポーツ連盟 ブレイクダンス本部 本部長
- ・千野 秀行：一般財団法人 日本ジャンプロープ連合 顧問
- ・元沢 伸夫：DeNA スポーツ・スマートシティ事業本部川崎拠点開発室 室長

## 2 主なコメント

### ○福田 紀彦 川崎市長

RECK は、石川さんやK A I さんなどの川崎を拠点に活動し世界で活躍した方達がプロデュースして、世界を目指すとのことで、川崎の若者文化もここまで来たかという思い。またチームとして、新アリーナの開業に向けて、川崎から世界にというスローガンを掲げて活動されるとのことで、心から期待している。一緒に川崎を盛り上げていきたい。

### ○元沢 伸夫 DeNA スポーツ・スマートシティ事業本部川崎拠点開発室 室長

ディー・エヌ・エーが進める Kawasaki Arena-City Project は、川崎に新たなアリーナをつくるというハード面だけではなく、ソフト面も大切だと考えており、今回新たに結成するRECKは、ソフト面での一番の目玉である。チームの活動を通じて、川崎のまち、2030年開業予定の新アリーナ、そして世界を盛り上げていきたい。ぜひ、新たなチームRECKを応援していただきたい。

### ○K A I (チームディレクター)

今回の新チーム結成は、まちとカルチャーが融合する新たなプロジェクト。川崎の若者文化が新たなステージに進む良い機会だと思う。このメンバーとともに、活動を通じて、川崎のまちを一緒に盛り上げていきたい。

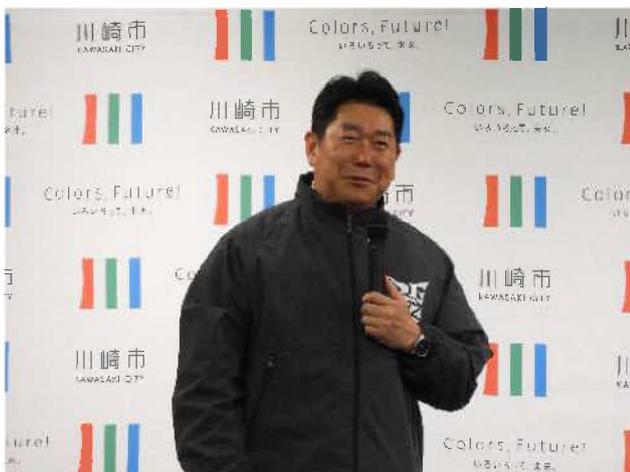
### ○OTSUKKI (プレイキン)

プレイキン、フリースタイルバスケットボール、ダブルダッチの3つのカルチャーがひとつになって活動できることが楽しみ。このメンバーとともに、色々な活動を通じて、川崎を盛り上げていきたい。

### ○OIKKYON (ダブルダッチ)

昨年、閉館したカワサキ文化会館、そして昨年9月に開園したカワサキ文化公園を拠点に活動してきて、様々なパフォーマンスをしてきた。川崎を拠点に活動する新たなチームに関わることができてうれしい。川崎と一緒に世界に羽ばたきたい。

## 3 当日の写真



チームから贈呈されたチームジャージを着て、  
新チームへの期待を述べる福田市長



チームディレクターのKAI さん



意気込みを語る TSUKKI さん



新チームへの思いを語る IKKYON さん

### ※1 Kawasaki Arena-Cty Project

株式会社ディー・エヌ・エーと京浜急行電鉄株式会社が共同で進める、アリーナおよびその周辺地域を中心としたまちづくりを一体的に行うプロジェクトです。詳細は、下記 DeNA のサイト参照

<https://kawasaki-arena-city.dena.com/>

### ※2 アーバンスポーツ

アーバンスポーツとは、都市型スポーツの総称で、ブレイクダンス、ダブルダッチ、フリースタイルバスケットボール、BMX、スケートボード、パルクール、インラインスケートなどが含まれます。これらのスポーツは、広いスタジアムやアリーナのような大がかりな施設を必要とせず、都市の街中で小スペースでも始められる自由度の高いスポーツです。

#### 問合せ先

(表敬に関すること) 川崎市市民文化局市民スポーツ室

石床 電話 044-200-2347

(チーム及び Kawasaki Arena-City Project に関すること)

DeNA スポーツ・スマートシティ事業本部広報部

田中 電話 090-7671-8425 Email : sports\_pr@dena.com

## チーム及びメンバーについて

### ■「RECK」について

「RECK」はカワサキ文化公園を拠点に活動する世界トップクラスのアーバンスポーツの“MIX”チームです。

「単一競技の枠を超え、川崎カルチャーを世界に伝え、アーバンスポーツの新たな可能性を切り拓きたい」という想いのもと、ブレイキン、ダブルダッチ、フリースタイルバスケットボールの次世代プロフェッショナル7名が集結しました。

川崎で発展した世界を席卷する競技を複合させることで、これまでにないコラボパフォーマンスを実現し、エンターテインメントとしての企画の幅を広げていきます。

### ■ミッション、ステートメント

#### Mission :

Unite the Streets. Spark the World. (ストリートをひとつに。世界に衝撃を。)

#### Statement :

世代を超えて

すべての人が挑戦し、生きがいをうみだす

新しい「熱狂の場」を創造し、

川崎を、世界中から

ストリートカルチャーの熱狂が集まる

“国際的なハブ”にする。

### ■名前に込めた想い

#### RECK (レック)

「R」 Respect / Real (本物に触れ、互いを敬う。)

ストリートの根底にあるリスペクトを起点に、嘘のないリアルな体験を追求する。

「E」 Empowerment / Entertainment (個性を解き放ち、力に変える。)

エンターテインメントを通じて自信を育み、一人ひとりが主役になれる場を創る。

「C」 Challenge / Crew (境界を越え、共に挑む。)

一人では到達できない高みへ。多様な仲間 (Crew) と共に、未知の領域へ挑戦し続ける。

「K」 Kawasaki / Kinetic (「川崎」を、世界を動かす「原動力」に。)

この街を、あらゆる熱狂が加速する拠点 (Kinetic) とし、ここから世界中を揺らす衝撃波を生み出す。

## ■メンバー紹介

・ブレイキン



TSUKKI (19)

次世代のエース。高度な回転技「パワームーブ」を得意とし、国内外の大会で多数優勝。2020・2021年全日本ブレイキン選手権ユース部門優勝など、若くして高い実力とカリスマ性を兼ね備える。

<コメント>

皆様初めまして！BBOY TSUKKIです！

この度新チーム RECK の一員になりました！

今後いろんな場面で活躍するのが自分自身とてもワクワクしてます！3つのカルチャーがミックスされているのでまた違った楽しめるショーケースを皆様にお届けできると思います！

出演情報などは RECK のインスタにて告知されるので是非このアカウントをフォローして楽しみに待っていてね！！これからは応援のほどよろしく願いいたします！



RAM (24)

ユースオリンピック金メダリスト。2018年ブエノスアイレス大会にて金メダルを獲得。女性では珍しくパワームーブを強みとし、世界レベルで活躍する実力派。

<コメント>

3つのカルチャーが合わさったこのチームで一丸となって、私たちのパワーを全力で皆さん

にお届けしてエネルギーを与えられるようにしていきます！

・フリースタイルバスケットボール



KENGO (28)

トップフリースタイラー。キレのあるスピーディなハンドリングとブレイクダンスを取り入れたアクロバットなスタイルが持ち味。大学生日本一決定戦 3 連覇を果たし、世界大会では招待選手や審査員も務める実力と影響力を持つ。

<コメント>

今回フリースタイルバスケットボーラーとしてこのチームに一員に引き入れていただいたこと、これから DeNA 様と川崎を代表するパフォーマーを目指し活動すること、大変光栄に思っています。自身 10 年以上のキャリアでこのような機会をいただくことは初めてなのでみなさんの応援を受け、全身全霊かけて臨みたいと思います。何卒よろしく願いいたします！

・ダブルダッチ



IKKYON (23)

Millennium Collection のリーダー/ブレイン。世界大会 (Double Dutch contest world) でのスピード部門優勝など、競技とパフォーマンスの両面で実績豊富。後進の指導にも熱心で、

人間性の面でも貢献度が高い。

<コメント>

ずっとお世話になっている川崎をレペゼンしてこのようなチームができることをとても嬉しく思っています。

この 3 カルチャーの魅力、そして川崎を世界中に発信していきたいと思いますので、応援よろしくお願いします！



ASUKI (24)

Millennium Collection のチームの主要な女性メンバーとして活躍し、2022 年 DOUBLE DUTCH ONE'S FINAL WOMEN'S SECTION で準優勝するなど、安定した実力を持ちチームに貢献。

<コメント>

ダブルダッチを軸に新しいステージへ挑戦します。常に進化し続ける選手であるよう、全力で取り組みます！



KENTO (23)

Millennium Collection の男性メンバー。チーム自体が「現役最強チーム」として評価されており、その活動を通じて実力・人気を獲得している。ダブルダッチだけでなく DJ として

も活動。

<コメント>

RECK というチームで切磋琢磨し、自分自身の成長のチャンスにします！

楽しみながら全力で川崎を盛り上げていきます！！

・ディレクター



KAI (34)

REGSTYLE のメンバー。

2024 年の世界一奪還に続き、2025 年の主要世界大会でも王座を死守。

卓越した音ハメとアクロバットを武器に、パフォーマーとしても競技者としても活躍し、MC もこなす。オールラウンダー。

<コメント>

川崎は文化が生まれ、交わっていく街だと思っています。このプロジェクトを通して、街とカルチャーが新たな化学反応を起こし

【川崎から世界へ！】そして

【世界から川崎へ！】たくさんの人が新たな夢を追いかける様に頑張ります！